

第2回 菊陽町協働の仕組みづくり検討委員会会議録（要旨）

- 1 日時 平成21年9月24日（木） 午後2時00分～午後4時00分
- 2 場所 菊陽町役場 2階 中会議室
- 3 委員会概要

(1) 開会

(2) 議事

①住民参加条例のタイプ

- ・自治基本条例タイプと住民参加条例タイプ
- ・住民参加条例の種類
- ・事例「石狩市行政活動への市民参加の推進に関する条例」
「宗像市市民参画、協働及びコミュニティ活動の推進に関する条例」

②意見書について

- ・住民と町との協働のまちづくりについての意見書
（菊陽町協働のまちづくり住民ワークショップ）
- ・地域コミュニティの活性化に向けて
（菊陽町コミュニティ検討委員会）
- ・協働の仕組みづくり職員プロジェクトチーム意見書
～実践による協働の実現に向けて～
（菊陽町協働の仕組みづくり職員プロジェクトチーム）

③次回開催日程

(3) 事務連絡

(4) 閉会

4 議事要旨

事務局から住民参加条例のタイプを説明（資料）

○自治基本条例タイプと住民参加条例タイプ（資料P1・2）

・自治基本条例タイプは、主に前文、目的、市民の権利や責務、情報の共有、参加・協働の推進、コミュニティの意義と支援、首長や職員の責務、議会の役割などを規定するなど、自治の基本を定めている。

- ・住民参加条例タイプは、主に前文、目的、住民や行政の責務、参加の対象や時期、又、具体的な参加の対象、時期、手法などの行政手続きについて定めている。

- ・多くの項目が規定されている条例が優れているという見方はできない。

○住民参加条例の類型（資料 P3）

- ・前回の検討委員会で住民参加条例タイプを 3 つの型に分けたが、今回はもう 1 つ型を増やして、4 つの型とした。

- ・列記型（理念原則型）

住民参加の通則的事項として住民参加制度だけに特化した条例。通則的事項を中心に規定していることから、条文数が少なくなる。

例) 箕面市市民参加条例（全 9 条）

- ・総合型（総合メニュー型）

基本的な政策・制度を定める計画・条例などの策定に対して、行政手続きとして一定の住民参加手法を組み合わせるタイプの条例。各種の参加制度を列挙しているため条文数が多くなる。

例) 石狩市行政活動への市民参加の推進に関する条例（全 34 条）

- ・個別型

「パブリックコメント条例」や「住民投票条例」などのように、住民参加手法を個別に制定するタイプの条例。

例) 横須賀市市民パブリックコメント手続条例

- ・統合型

住民参加条例に協働支援条例などをあわせた条例。

※協働支援条例とは、主に NPO や公益活動団体などへ資金や活動拠点、人、情報、マネジメントなどの活動支援施策を規定する条例。

例) 狛江市市民参加と市民協働の推進に関する基本条例

宗像市市民参画、協働及びコミュニティ活動の推進に関する条例

【主な意見等】

・自治基本条例タイプは自治の基本を定める条例でありボリュームもあるため、理念的な規定になる傾向がある。

・住民参加条例タイプにも理念的な部分だけを規定しているものと具体的な手続きを盛り込んだものと両方ある。

・資料にある 8 つの市はモデルになるような例であり、菊陽町にふさわしい条例がどのようなものかは検討委員会で検討する。

・町長の考えや総合計画、これまでにまとめられた意見書、本日紹介する条例の事例などを踏まえて、どういう条例を目指すのかを検討する。

○「石狩市行政活動への市民参加の推進に関する条例」について説明

○「宗像市市民参画、協働及びコミュニティ活動の推進に関する条例」について説明

【主な意見等】

・宗像市や石狩市は、住民参加が盛り上がってから条例ができたと思われる。

・宗像市や石狩市ほど住民参加が盛り上がっていないので、時期尚早であるという議論もあるが、必要になってから議論しても遅い。すでに取り組まなければならない事項なのではないか。

・どういった課題が菊陽町にあるのか。なぜ住民参加が必要なのがわからない。

・住民参加のあり方を議会の一般質問で何度も問われている。

・住民は自ら考え意見を出し、参加する責任もあるが、行政も住民が参加しやすい仕組みづくりをしなければならない。

・まず協働や参加がなぜ必要なかをきっちりと整理する必要がある。

○意見書について

【主な意見等】

・地域リーダーについてはそれぞれの地域で選んでいるかと思う。本当にいろんな問題がありなかなか難しい。

- ・コミュニティ検討委員会の意見書で提案されている地域コミュニティ協議会を作りたい。
- ・ワークショップの意見書で提案されている交流の場や情報の共有などを解決する条例を策定する必要がある。
- ・交流の場として、校区ごとにあるコミュニティセンターを活用してはどうか。
- ・石狩市や宗像市、他都市の条例にある審議会、パブリックコメント手続、公聴会などの制度はさまざまな課題に対する解決策であると考えられる。
- ・町の抱える課題を整理し、その課題を解決するために必要な審議会、パブリックコメントなどの制度を検討することで、菊陽町に必要な条例の大枠が見えるのではないかと。